



# 全日畜だより

[こちら編集部] (03)-3583-8034

東京都港区麻布台2-2-1麻布台ビル

発効日 2018年2月5日

発行NO 2018 - 7号

- 1月22日(月)、第196回通常国会(予算国会)が召集
- 2月1日(木)、畜産クラスター事業を含む補正予算が成立
- 2月2日(金)、自民党の農林部会長 野村哲郎 議員を訪問

- 政府は、「人づくり革命」と「生産性革命」に重点配分した平成30年度予算案を決定し国会に提出しました。また、人づくり革命や生産性革命に関連した政策が平成29年度補正予算に前倒しで盛り込まれました。
- 政府は、TPP11と日欧EPAが発効した場合の農林水産物への影響を試算し公表しました。国内の年間総生産額がTPP11で約900億～1,500億円、日欧EPAで約600億円～1,100億円それぞれ減少すると見込みました。海外の安い農林水産物の輸入が増えることで、競合する国産品の価格も低下と試算。
- 平成29年度補正予算に計上された日本と欧州連合(EU)による経済連携協定(EPA)等の発効を見据えた国内対策の効果や畜産クラスター事業の事業化が注目されます。

## 全日畜コーナー

### ○ (自)農林部会長 野村哲郎 議員へ要請 (2/2)

1月22日(月)に通常国会が6月20日までの会期で開会されました。全日畜ではこの国会で審議される昨年末に決定された平成30年度予算(政府案)等について、畜産現場の実情等を要請すべく自民党の農林部会長(野村哲郎 議員)を訪問しました。

### ○ 要請団は全日畜役員と全日畜社員10名で編成

今回の要請には全国から第5回畜産経営者交流会に参加のために上京した金子理事長を含む全日畜理事会メンバー6名と全日畜社員4名が参加しました。また、前日から始まった第5回畜産経営者交流会には全国の畜産経営者45名が参加しており、2日間の交流会でのタイムリーな議論等も吸い上げて要請しました。

(写真は金子理事長から野村部会長への要請の様子から)



### ○ 関心は中心的事業となった「畜産クラスター事業」

畜産経営者の皆さんの関心は畜産振興施策の中心事業となった「畜産クラスター事業」。野村部会長から、前日に成立した平成29年度補正予算に「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業」として665億円の予算が成立したと説明がありました。予算成立をみたこの事業は、今後需要量調査等が実施され具体的に実施に移されることとなります。実行面での現場実態(鹿児島県での事例をモデルに)を丁寧に説明させていただきました。

(写真は部会長に写真等で丁寧に説明する鹿児島県の皆さん)

この他、交流会の議論から、JGAP等の認証費用の件や飼料用米の推進の件等も話題とし、部会長からは飼料用米を含む米施策に関しては要求どおりの満額を確保したとの説明がありました。野村部会長には多忙な中、約1時間にわたって丁寧なご説明と対応をいただき、大変有意義な要請となりました。



(文中での団体の略称標記について)

- ・一般社団法人 全日本畜産経営者協会 (全日畜)
- ・一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金 (全日基)
- ・協同組合 日本飼料工業会 (工業会)
- ・一般社団法人 都道府県配合飼料価格安定基金協会 (〇〇県基金協会)

## 工業会が、第5回畜産経営者交流会を開催

集会テーマ 国際化の流れの中で今後の畜産経営を考える

工業会は都内(港区ルパルク)において2月1日から二日間にわたって第5回畜産経営者交流会を開催しました。今回は全国から畜産経営者45名が参加し初日は6名の生産者が自身の取組みを報告、二日目は農水省の担当官から直近の情勢説明をいただき今回も大変盛んな集会となりました。(全日畜はこの交流会を協賛しました。)



[北海道・肉用牛]  
トップファームグループ代表 井上 登 氏  
[発表テーマ]  
トップファームグループ  
JGAP家畜・畜産物認証



[岩手県・養豚]  
(株)高源精麦  
代表取締役会長 高橋靖忠 氏  
[発表テーマ]  
香港に向けての「白金豚」の輸出



[千葉県・酪農]  
(有)高秀牧場 代表 高橋憲二 氏  
[発表テーマ]  
地域農業とともに歩む  
循環型酪農と六次産業化



[青森県・養豚]  
(株)やまはた  
常務取締役 山端恵祐 氏  
[発表テーマ]  
農場HACCPの取組み



[山口県・肉用牛]  
(有)秋吉台肉牛ファーム  
代表取締役 松林義博 氏  
[発表テーマ]  
地域に愛される  
ブランドづくりを目指して



[群馬県・採卵鶏]  
(株)カントウ  
参与 新井 譲 氏  
[発表テーマ]  
JGAPIに対する  
中小採卵農家の対応



## 工業会・全日基コーナー

### ○工業会が平成30年新年理事懇親会を開催

☆ 1月18日(木)、工業会は日頃から交流のある関係者を招いて平成30年理事懇親会を開催し、新年の業務を始動しました。全日基と全日畜の商系2団体もご招待いただき全日畜からは金子理事長が出席させていただきました。

☆ 浜松町東京會館での会合には、農林水産省の皆様をはじめ中央畜産会、農畜産業振興機構、等から多数の幹部が参加され、新年のスタートに相応しい盛んな会合となりました。



(写真上 左は工業会の平野会長による年頭あいさつ、右は来賓挨拶の枝元生産局長)

### ○山口・九州地区の基金協会理事長会議を開催

☆ 1月25日(木)、沖縄県那覇市のホテルロイヤルオリオンにおいて、山口・九州地区基金協会理事長会議(常務理事会議合同)が開催されました。また翌日は、九州全日畜主催の那覇市近郊の生産者現場の現地視察が行われました。

☆ 今年度は3地区(東北地区、関東甲越地区、山口・九州地区)の理事長会議が開催され、24都県の理事長さんとの意見交換が実現しました。3地区とも商系3団体(工業会、全日基、全日畜)がそろって参加し、忌憚のない意見交換を行いました。

(写真下、 1/25開催の山口・九州地区の理事長会議の会場の様子から)



(文中での団体の略称標記について)

- ・一般社団法人 全日本畜産経営者協会 (全日畜)
- ・一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金 (全日基)
- ・協同組合 日本飼料工業会 (工業会)
- ・一般社団法人 都道府県配合飼料価格安定基金協会 (〇〇県基金協会)